

センター通信



アイリス (アヤメ)

「生徒指導は集団指導」

伊丹市立西中学校
生徒指導主事 神谷 光一

「生徒指導は集団指導」この言葉は、私が初任校でベテランの先生に教えていただいた言葉です。

目立っている生徒をみる力も困っている生徒をみる力も、全ては集団をみる力が必要、そして、「集団をみて個別に指導・支援する力」が必要、つまり、集団指導能力だという意味であると教えてもらいました。

集団をみることができていないのに、個人をみることはできない。その考えのもと、授業・学級経営・学年経営・部活動・行事・集会等、あらゆる場面において、集団指導を意識して子どもと関わってきました。

その中で、うまくいった経験とうまくいかなかった経験がありました。私自身、何度も何度も失敗して、今もなお指導方法の研究を進めているところです。挨拶の仕方、話すタイミング、振り向かせる方法、声かけのやり方、タイムマネジメント、声のボリューム、話の理由付け、緩急の付け方、一貫したルール作り、視線目線、姿勢、思い・・・挙げるとキリがない程、生徒指導・集団指導というのは難しいものだと思います。

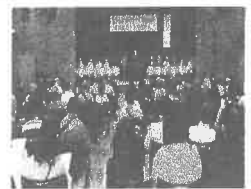
令和4年12月に改訂された「生徒指導提要（文部科学省）」においても、「集団指導では、社会の一員としての自覚と責任、他者との協調性、集団の目標達成に貢献する態度の育成を図ります。（中略）指導においては、あらゆる場面において、児童生徒が人として平等な立場で互いに理解し信頼した上で、集団の目標に向かって励まし合いながら成長できる集団をつくるのが大切です。」と記載されています。このように、授業作りや学級経営等において、集団指導能力は生徒同士の相乗効果を生み出すための必要な要素であると思います。

今年度で生徒指導担当教員となって5年目となります。伊丹の教育に少しでもお役に立てることができたらという思いで、自分自身の研究を進めて、生徒と職員一丸となって突き進んでいきたいです。

第58回 少年育成協会 定期総会・全体研修会 - 5月27日(月) -

スワンホールにて少年育成協会の定期総会・全体研修会が開催されました。

ご来賓に伊丹市長 様をはじめ、伊丹市議会議長 様、伊丹警察署長 様をお迎えし、会に華を添えていただきました。総会では、すべての議事が滞りなく可決されました。また、総会に続いての研修会(講演会)には、113名の参加者が一堂に会しました。



講演会 講師 前伊丹市教育長 木下 誠 氏 演題 「教育とともに歩んだ人生」

前伊丹市教育長 木下氏は「子どもたちをしあわせにする」教育を根底に置き、51年間、教育界に携わられました。ご講演の中で、教師としての矜持を学ばれた恩師の方との出会いの話がありました。また、ご自身が学び続け、常に「子どもファースト」の視点で、伊丹の教育を推進されてきたとのことでした。

これからの子どもたちは「解」がないと言われる時代の変化に「柔軟に」そして「しなやかに」対応できる力を養わなければなりません。子どもたちが安心して主体性をもって学び続けるには「周りの環境」も大切です。今日の講演を拝聴し、人はたった一人のひととの出会いや「ちょっとかけた一声」で大きく影響を受けることがあるのではないかと感じ、子どもに「一声かけられる」大人でありたいと思いました。

令和6年度 少年補導委員 就任研修会

5月16日(木)、午前と午後のⅡ部制で、少年補導委員就任研修会が行われました。少年愛護センターの事業についての説明後、少年補導委員としての心がまえや、補導活動時の留意点や子どもたちへの「声かけ」のポイント等について研修を行いました。

補導活動(非行のおそれのある少年を、早期に発見し、「愛の一声」をかけ、非行から守る)とは

1. 気軽に「声をかける」
2. 共感的な姿勢で
3. 子どもたちが話しやすい雰囲気(うなずき、あいづちを入れて)傾聴を
4. 時には厳しく
5. 別れ際は親しみや励ましの言葉をかけて

少年補導委員さんたちは、子どもたちを優しいまなざしで見守り、温かい「声かけ」を心がけてくださる本当にありがたい存在です。少年補導委員の皆様、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

また、地域の方におかれましては、赤いベストを着用して補導活動を行っている姿を見かけられましたら、あいさつの一声をおかけいただき、子どもたちの目に地域の大人は一枚岩であるという姿をお見せいただければと思います。

5月補導活動 暫定値	幼児 小学生	中学生	高校生 その他	大 人	子どもと保護者のためのなやみ相談窓口
あいさつ	2446	90	91	446	<電話相談> ☎ 072-770-8742
声かけ/会話等	117	45	85	117	月曜日～金曜日(年末年始・祝日を除く) 10:00～17:30
(内) 遊びに関すること	19	2	3	0	<来所相談> ☎ 072-780-3540 (要予約)
問題 交通に関すること	17	5	0	17	月曜日～金曜日(年末年始・祝日を除く) 10:00～17:00
行動 その他	18	0	17	0	<メール相談> aigo@itami.ed.jp
電話相談	10件	有害図書回収状況			または、当センターHPのメールフォームをご利用ください
来所相談	6件	有害図書 35冊			
メール相談	1件	有害AV等 260個			

5月の事案 (ひょうご防犯ネット情報 -5/1~31掲載分-)

日	時刻	場 所 (事 案)	概 要	一行為者確保・警告等があったものには☆印
9日	14:40	荒牧6(無断撮影)	公園で遊戯中の女子小学生に対して、男がスマートフォンを向けて撮影した。	
9日	17:30	中野西1(不審者)	徒歩で通行中の女子中学生らに対して、男がスマートフォンを向けてきた。	
		☆5/14(解決)	その後の捜査により、伊丹警察署員が行為者を特定し、解決した。	
10日	17:10	西台1(声かけ)	徒歩で通行中の女子小学生に対して、1人組の女性のうち1人が「君かわいいね」「名前は何」「写真撮らせて」と声をかけた。小学生が無視すると、立ち去った。	
20日	18:00	鑄物師1(不審者)	自転車で通行中の男子小学生に対して、男が後方から自転車で追いかけてきた。	
21日	10:30	船原2(無断撮影)	公園にいた幼児らに対して、自転車に乗った男がカメラで撮影する素振りをした。	
22日		☆(検挙)	4/6 中央4商業施設内女子トイレで発生した盗撮事案は伊丹警察署員が犯人を逮捕した。	
22日		☆(解決)	4/27中野北3女子中学生に対する声かけ事案は伊丹警察署員が行為者を特定し、警告した。	
29日	15:07	西野2(露出)	公園内にいた成人女性が、下半身を露出した男を日撃した。	
30日	18:00	奥畑1(痴漢)	徒歩で下校中の女子中学生に対して、男が道を尋ねた際に体を触り、逃走した。	

< 6月の予定 >

6 (木)	兵庫県青少年補導センター連絡協議会 第2回 理事会 (所長会)	(上旬~下旬)	第1回 学校補導連絡会 (各中学校)
7 (金)	伊丹市少年補導委員連合会 役員会 伊丹市少年補導委員連合会 定例理事会	(随時)	街頭補導活動 (各小学校区) 中学校区内補導活動 (各中学校区)
10 (月)	広報啓発活動・一斉補導		電話・来所・メール相談 (愛護センター)
13 (木)	第1回 愛護補導連絡会 (全体会)		
21 (金)	有害図書回収		
「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター (TEL072-780-3540) までお寄せください。			